



吉川淑子議員  
(新生会)



来年4月の供用開始に向け工事が進む給食センター

## 学校給食センター 炊き出しの対応は 災害時にも対応する

## 豊間根地区の排水路整備は

問 学校給食センターは

来年4月の供用開始に向けて準備を進めていくとあるが、センター周辺には山田中学校、山田病院、山田消防署、山田交番と緊急災害時に拠点となる施設が配置されている。本センターが緊急時において大量の炊き出しに対応できる機能を合わせ持つ施設にできないか伺う。

問 学校給食センターは児童生徒に対して安全安心な給食の提供を最優先に計画している。今回新たに、災害時に対応できる国の補助が認められたことから、移動式の煮込み釜を2基配置し、緊急時に応じていく。

佐々木教育長 学校給食センターは児童生徒に対して安全安心な給食の提供を最優先に計画している。

31年度は堂ヶ鼻地区の工事に着手があるが、堂ヶ鼻のどの辺まで工事を整備計画を詳しく述べる。

問

31年度は堂ヶ鼻地区の工事に着手があるが、堂ヶ鼻のどの辺まで工事を整備計画を詳しく述べる。

佐藤町長 工事は国道45号の横断排水路と豊間根川の河川内排水路を整備

## 堂ヶ鼻地区の工事に着手

く示せ。

する計画。国道横断については、町道堂ヶ鼻2号線交差点から豊間根川までの区間約25メートルを、排水路流末となる豊間根川については、国道線から河川本流に合流

するまでの区間約35メートルを整備する予定である。なお、入札不調や不測の事態など、事業進捗への影響が懸念される要因もあるが、計画的な準備に努めていく。

## 民間交番の運営支援は

### 連携構築に向けた支援進める

問 町中心市街地に開所された「民間交番やまだ地域安全センター」は、

地域安全の窓口として、子どもから高齢者まで気軽に相談できる場にしてもらいたい。運営支援の具体的な内容を伺う。

町長 当該施設は、防犯パトロールや子どもの見守り活動、交通安全指導などの地域安全活動を行う拠点として設置するもので、地域安全の窓口として住民から親しまれる施設とする必要で

あると考えている。運営支援の具体的な内容は、現時点で施設の管理・運営は町防犯協会が担うことで進めているが、将来的には、各種団体等と連携した運営ができれば充実した活動の展開が可能となるので、構築に向けた支援を進めていきたいと考えている。また、施設の運営に支障を来すことがないよう、維持・管理費用についても支援していく。